

澤田 えみこ 議員 (自民)



発熱時の対応などに利用している。また全校の保健室には、瞬間冷却パッドや冷却ジェルシート、保冷剤などを常備している。

高齢者福祉について

来年度から第九期介護保険事業計画がスタートすることを踏まえ、今後の方向性などは。

国の動向や区における介護サービスの需給の見込みを推計し、高齢者の皆様が安心して暮らせる福祉の充実を目指した計画を策定する。

東大井三丁目の元芝アパート跡地を利用した特別養護老人ホームについて、現在までの検討状況は。

都有地を活用した整備計画を、都と連携して進めている。小山台住宅跡地の整備について、運営事業者の選定期間は。

令和6年度以降を予定している。品川まちづくり方針について

現庁舎の跡地に当たるにぎわい集積ゾーンの活用について、多くの区民の思いや希望があるが、現在の状況と今後の方向性は。新庁舎整備に対する区民負担の軽減と区民ニーズのかなう跡地活用を検討していくため、庁舎跡地等活用検討委員会を新たに設置し、今年度より検討に着手していく。

吉田 ゆみこ 議員 (未来)



源として子ども家庭支援センターが独立した機関として存在すべきと考えますが見解を。

高齢者と障がい者グループホーム設置の考え方について

現在、品川区にあるグループホームは何施設あり、合計の定員は何人なのか、定員の男女比はどのようになっているか、高齢者、障がい者それぞれお答えください。

子どもの権利に基づき、児童相談所設置について

児童相談所の設置条例制定の現在の検討状況は？

現在、東京都との計画確認作業を実施。終了後、都から副申を受領、10月頃国へ政令指定要請、設置条例の提案は、第4回定例会を予定。設置条例の前提となる品川区子ども権利条例制定が必要と考えますが見解を。

子どもの権利条例を制定する考えはないが、設置条例に子どもの最善の利益実現を区の理念として盛り込んでいく予定。子どもの権利については、東京都の条例を運用、児童相談所の事業において、子ども意見表明支援事業として、子どもアドボケート導入を検討。児童相談所の機能補完の社会的責任

藤原 正則 議員 (品改)



実施区で効果検証中と聞いているため、動向を引き続き注視する。

西大井駅周辺について

西大井駅改札口は現在、東口に1か所しかないが、西口に改札口をつくらなければ、大変混雑する。JR東日本に西口改札口設置を強く要望していただけないか。

地域からも要望をいただいております。区としてもJR東日本に対し要望を行ってきたところだ。

利用者が増えれば、あの狭いホームは危険だ。利用者の安全のためにも、ホームドア設置を要望する。JRの計画では2032年度末までの整備が示されているが、区の補助制度の活用も示しながら、継続して整備を要望してきた。

西大井広場公園に水を出さず活用されていない噴水がある。これを改修し、シェアサイクルを含め駐輪場の増設を提案するがいかがか。

噴水部分を含む北側部分については、令和5年度より再整備に向けて設計作業に着手することから、駐輪場の利用や放置自転車の状況等を踏まえ、設計の中で検討する。

石田 秀男 議員 (無所属)



2030年(近未来)40万都市品川の対応策について

職員について

行政ニーズが増大し事業だけが増え、職員が疲弊しているとの声を聞く。業務の遂行に適正な職員数をしっかりと再検討し、現状では増員することが、よりよい区民サービスにつながるのでは。

効率的な執行体制を構築する一方で、必要な職員数は増員により確保していく考えである。若手職員の意見や提案を取り入れた事業の実施は、モチベーション、やりがいの創出につながる。各部長の権限でモデル事業に取り組める予算枠を設定し、事業化する制度を提案するが見解は。

ご提案の仕組みも含め、どういった形が職員のアイデア等をしっかりと実現化するの一番ふさわしいかを、今後検討していきたい。

現在、リニューアルに向けて進めている検討の中で、地域の皆様の意見も踏まえながら考えていく。

品川駅周辺との連続性を考慮し、地域資源を生かしたにぎわいのあるまちを目指して、地域の皆様や都・鉄道事業者等の関係機関と連携し、まちづくりを進めていく。

品川駅周辺との連続性を考慮し、地域資源を生かしたにぎわいのあるまちを目指して、地域の皆様や都・鉄道事業者等の関係機関と連携し、まちづくりを進めていく。



品川駅周辺との連続性を考慮し、地域資源を生かしたにぎわいのあるまちを目指して、地域の皆様や都・鉄道事業者等の関係機関と連携し、まちづくりを進めていく。

品川駅周辺との連続性を考慮し、地域資源を生かしたにぎわいのあるまちを目指して、地域の皆様や都・鉄道事業者等の関係機関と連携し、まちづくりを進めていく。

品川駅周辺との連続性を考慮し、地域資源を生かしたにぎわいのあるまちを目指して、地域の皆様や都・鉄道事業者等の関係機関と連携し、まちづくりを進めていく。

品川駅周辺との連続性を考慮し、地域資源を生かしたにぎわいのあるまちを目指して、地域の皆様や都・鉄道事業者等の関係機関と連携し、まちづくりを進めていく。

子育て・教育について

すまいるスクールへの仕出し弁当の試験的な導入について、保護者の負担軽減のため多くの区民から期待の声が寄せられているが、具体的な開始時期について状況は。

仕出し弁当の導入に当たっては、行は、今年の夏休みに、搬入経路をはじめ様々な条件の整っている第一日野小学校で実施する。

熱中症になってしまった場合の応急処置の中でも大切なものは冷却である。深部体温が40度を超えるような場合は、冷却を迅速に行う必要がある。それを可能にする大型製氷機を全市立中学校に導入している自治体があるが、区としても検討していただけないか。

製氷機については、一部の学校で既に導入しており、打撲や捻挫、

熱中症になってしまった場合の応急処置の中でも大切なものは冷却である。深部体温が40度を超えるような場合は、冷却を迅速に行う必要がある。それを可能にする大型製氷機を全市立中学校に導入している自治体があるが、区としても検討していただけないか。

製氷機については、一部の学校で既に導入しており、打撲や捻挫、

熱中症になってしまった場合の応急処置の中でも大切なものは冷却である。深部体温が40度を超えるような場合は、冷却を迅速に行う必要がある。それを可能にする大型製氷機を全市立中学校に導入している自治体があるが、区としても検討していただけないか。

熱中症になってしまった場合の応急処置の中でも大切なものは冷却である。深部体温が40度を超えるような場合は、冷却を迅速に行う必要がある。それを可能にする大型製氷機を全市立中学校に導入している自治体があるが、区としても検討していただけないか。

熱中症になってしまった場合の応急処置の中でも大切なものは冷却である。深部体温が40度を超えるような場合は、冷却を迅速に行う必要がある。それを可能にする大型製氷機を全市立中学校に導入している自治体があるが、区としても検討していただけないか。

熱中症になってしまった場合の応急処置の中でも大切なものは冷却である。深部体温が40度を超えるような場合は、冷却を迅速に行う必要がある。それを可能にする大型製氷機を全市立中学校に導入している自治体があるが、区としても検討していただけないか。

熱中症になってしまった場合の応急処置の中でも大切なものは冷却である。深部体温が40度を超えるような場合は、冷却を迅速に行う必要がある。それを可能にする大型製氷機を全市立中学校に導入している自治体があるが、区としても検討していただけないか。

熱中症になってしまった場合の応急処置の中でも大切なものは冷却である。深部体温が40度を超えるような場合は、冷却を迅速に行う必要がある。それを可能にする大型製氷機を全市立中学校に導入している自治体があるが、区としても検討していただけないか。

熱中症になってしまった場合の応急処置の中でも大切なものは冷却である。深部体温が40度を超えるような場合は、冷却を迅速に行う必要がある。それを可能にする大型製氷機を全市立中学校に導入している自治体があるが、区としても検討していただけないか。